

<調査対象>

杉並区内における外猫

- ・外に出る猫：外出自由の猫
- ・かつて外猫：現在室内でも外猫出身
- ・ノラ猫：現役のノラ ← **新たに追加!!**

<調査期間>

2021年1月から12月までの1年間

<手続き>

- 1.説明と同意：**同意・調査書への記入のみ**
飼い主・捕獲者は趣旨の説明をうけ
調査へのご同意をお願いいたします。(無料)
- 2.採血：通常の検査と同じくらいの量です。

杉並区の疫学調査結果としてまとめて公表
地域疫学調査のため、
個別での結果報告はおこないません。
ただし必要が生じた場合はご連絡致します。

SFTS:重症熱性血小板減少症候群

杉並区SFTSサーベイ 2021

わし、協力
してもええで

「飼い主のいない猫事業」の
猫も調査対象になりました!!

「飼い主のいない猫事業」に
ご参加の方は調査サンプルの採取に
ご理解、ご協力をお願いいたします。
(調査費用はかかりません)

詳細はスタッフにご相談ください。

<調査の趣旨>

杉並区獣医師会では
区民(猫捕獲ボランティア)の協力のもと
「飼い主のいない猫事業」を行っています。

この事業により区民をはじめ動物病院スタッフが
感染のリスクにさらされる可能性が高まっています。

この事業を利用する事で杉並区内における外猫の
SFTS抗体価調査を行い、区民や動物病院スタッフ
の安全確保にいち早く対策を講じることができます。

調査協力猫募集中

<SFTSの現状>

- ・SFTSはマダニが媒介する致死率の高い
ウイルス性疾患でまだ不明点が多い
- ・感染者報告は徐々に北上(静岡まで報告)
いずれ東京にも入ってくる可能性が高い
- ・関東以北の野生動物ではSFTS抗体を検出
- ・都内での調査報告がない

杉並区獣医師会

緊急時委員会

